

私の研究者としての最大の目標は、経済学の知見を卑近な出来事・行動分析に応用し、人々に受け入れられやすい環境・構造を構築するためのアプローチを共有することにある。経済学の発展に寄与することはもちろん、

こうした研究の一つとして、現在修士論文の題材として取り組んでいるのが、プロスポーツ、およびそのマネジメントにおける意思決定である。